



#### 旅先での祝宴

## 「密林の中から登場したいんです。 どうしても草木をまといたくて(笑)」

この場所と料理に惚れ込んで  
遠方でもここで！

生まれも育ちも石川県のふたり。岐阜県とは縁もゆかりもない。「2023年の夏、ふたりで高山に旅行に行った時に、直感で泊まったのがこのオーベルジュでした」と雄人さん。アウトドアが趣味のふたりは、ロケーションにも料理の美味しさにも心が震えるほど感激した。帰り際に、結婚式もやっていることをオーナーから聞く。「いわゆる王道の結婚式はちょっと恥ずかしいから、レストランウエディングを考えていました。ここしかないでしょ！」とふたり。自然が大好きな雄人さんの希望は「草木との一体感」。「頭に鮮やかな花をたくさんつける優香が羨ましくて…僕も草木をまといたいんです」と真剣に語る雄人さんの隣で爆笑する優香さん。念願が叶い、ヘアメイクさんの見事な作品を、まといつて再入場すると、ゲストは大笑い。ふたりも素に戻ってこの笑顔。

高砂席を作らず、テーブルを回りながら一品ずつゲストと一緒に料理とお酒を楽しんだふたり。涙のない笑顔だけの1日にしたい」と語っていた優香さんだが、涙もろい雄人さんと優香さんの母は挙式から泣きっぱなし。旅は心を開放し、人を素直にする力がある。親族もゲストも、泣いて笑って、ふたりを心から祝福した。

PROFILE

石川県在住  
山崎雄人さん(28歳)  
優香さん(28歳)  
挙式日:2025年5月24日  
会場:飛騨の森  
ゲスト:35名



高校の同級生だが、当時は接点がなく、雄人さんが進学先の東京からUターンして交際がスタート。

What a Wonderful Wedding!



01.ファミリーミートの直前「まだだよ」と覗き見るふたり 02.森の中にあるオーベルジュは、ふたりにとって理想的な会場 03.ゲストは皆、石川県から。「なんで岐阜なの?と親に聞かれました。わざわざここまで来てよかったとみんなに思ってもらいたい」と一人一人を出迎えた 04.挙式では草木をかきわけて登場したふたり。雄人はすでに嬉し泣き 05.挙式の家族写真では、優香さんの母が号泣。「結婚を報告した時も母は泣いていたので、やはり今日も…」と優香さん 06.泣いたかと思ったら、嬉しそう満面の笑みを見せた雄人と優香さんの母。ふたりとも優香さんの母が大好き 07.優香さんの祖父母も全身で喜びを表現 08.メイン料理の飛騨牛は、庭先で豪快に焼き上げる 09.誓いの言葉もアウトドア派のふたりらしいデザインで 10.友人卓に優香さんも一緒に座って、誰か料理を取り分けるかじゃんけんが始まった 11.憧れていたものの、雄人さんには少し怖い存在だった兄。この日は手紙を読み、人生で初めて抱き合った 12.引き出物はふたりのお気に入りの物を渡す、マルシェスタイル



09



01



10



03



02



04



05



12



11



06



08

07

#### 応募方法

本特集に登場してくれるカップル大募集!



#### パソコンの場合

[https://zexy.net/mar/news/ahw\\_story/](https://zexy.net/mar/news/ahw_story/)  
ゼクシィのサイト内「結婚式を密着取材させてくださる方、大募集!」のページよりご応募ください。

#### スマートフォンの場合

右のQRコードを読み取り、サイト内の「今すぐ応募する」ボタンからご応募ください。

※取材させていただく場合のみ結婚式の2週間前までに編集部より連絡いたします。

※新郎新婦おふたりとご両家親御様ご同意の下、ご応募ください。